



2016・2・21

第 230 号

101-0065 東京都千代田区  
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

## 野党5野党合意を 2000 万署名推進の力に

### 5 野党が国政分野での協力合意

民主、共産、維新、社民、生活の 5 野党は、2 月 19 日、戦争法廃止や国政選挙など 4 つの点で協力しあうことで合意しました（合意内容は別項参照）。九条の会は全国各地で、野党は協力しあうようにそれぞれの地方の党組織に要請行動をおこなってきましたが、それが実を結びました。

### 衆院北海道 5 区補選でも共闘合意

自民党町村信孝氏の死去にともなって 4 月におこなわれる衆院北海道 5 区の補欠選挙で、「戦争をさせない北海道をつくる市民の会」の池田真紀氏を統一候補とすることが決まりました。民主党と共産党が交わした合意文書では、①戦争法廃止をめざす、②立憲主義、民主主義の回復をめざす、③その姿勢を最後まで貫く、ことが確認されています。

### 野党代表が勢ぞろいして訴え

【埼玉県川越市／9 条の会かわごえ連絡会など】 9 条の会かわごえ連絡会など川越市の平和 5 団体でつくる「ストップ戦争する国づくり」川越実行委員会は 2 月 14 日、川越駅前で、戦争法廃止を求める街頭演説

### 野党 5 党の合意事項

- ①安保法制の廃止と集団的自衛権容認の閣議決定撤回を共通の目標にする。
- ②安倍政権の打倒を目指す
- ③国政選挙で現与党およびその補完勢力を少数に追い込む。
- ④国会における対応や国政選挙などあらゆる場面でできる限りの協力を行なう。

を行いました。

民主党、共産党、生活の党、社民党、新社会党が初めて勢ぞろい。5 団体と政党、「ママの会」の各代表 13 人が次々にマイクを握り、戦争法廃止を訴えました。

民主党の小宮山泰子衆院議員は、戦争法廃止法案を提出する」と語りました。

共産党の川口知子市議団長は「2000 万署名をやりとげ、参院選で戦争法反対の議員を一人でも多く増やそう」と訴えました。

### 画期的規模で意見交換会

【鳥取県中部地区／中部九条の会】「中部九条の会」が呼びかけて 1 月 16 日、

倉吉交流プラザで開催された「戦争法廃止を求めるための意見交換会」に 17 団体 65 名が参加して会場を埋め、予定時間を延長して活発に意見が交わされました。これまで県内各地でそれぞれ独自に憲法改悪・戦争法反対の活動を展開してきた政党と団体・個人が文字通り一堂に会して率直に意見交換をする場が初めて実現し、画期的な集まりとなりました。

会議では中部九条の会・野見代表が開会あいさつ、同会三谷氏が進行を担当。

会議では米子九条の会、湯梨浜九条の会、境港九条の会、九条の会・にちなん、など地区内の九条の会、民主党、共産党、社民党、新社会党などの政党、県教組、県高教組、安保法制いけん！廃止を求める大山町民の会、南部町戦争法を廃止する会、住民目線で政治を変える会・山陰、の各代表が意見を発表しました。

同会・高多彬臣代表は「あふれる思いをもつての発言が沢山ありました。それを形にして行動していくため、全県レベルでの連帯につなげたい」と最後を締めくくりました。（「鳥取県九条の会」通信第 52 号）

## 事前にビラ配り全戸訪問

【広島県府中町／府中町九条の会】府中町の九条の会や新婦人の会など 7 団体でつくる「戦争法の廃止 2000 万人署名府中町連絡会」は 2 月 14 日、浜田 2 丁目の約 200 世帯を全戸訪問しました。14 人が参加し、訪問 6 組とハンドマイク宣伝 1 隊に分かれて署名を集めました。

事前に全世帯へ 2000 万署名用紙と「14 日に訪問して回収するので協力を」と依頼

するビラを配布しました。

府中町「九条の会」の白川幸枝さんら事務局 2 人の組は、約 30 世帯を訪問。白川さんが玄関の呼び鈴プザーを鳴らすと、小学生の息子がいるという女性は「署名用紙が入っていたのに気付きました。九条が変わってしまいそうですね」と言い、夫や息子と合わせて 3 人分の署名を寄せました。

連絡会は引き続き、2 月 28 日にも全戸訪問を予定。白川さんは「府中町の署名目標は 8000 人、ローラー作戦を展開して、5 月 3 日までに必ず達成したいと話しています。

## 今夏参院選に向けた課題などを討議

【青森県／青森県九条の会など】青森市で 13 日、青森県九条の会など県内の九条の会、共産党、社民党など 21 団体の主催で戦争法廃止を目指す「憲法フォーラム」が開かれました。

金澤茂弁護士が、県九条の会が県内の野党に対し、参院選の「統一候補」へむけ協議するよう要請した経過を語り、「安倍政権をなんとしても止めたい。戦争法廃止の世論を高め、夏の参院選挙で安倍自公政権を少数派に追いこもう」と呼びかけました。

シンポジウムでは弁護士や憲法学専門の大学講師、女性九条の会会員、青年の 4 人が発言。戦争法廃止を目指す 2000 万署名を広げる活動、今夏の参院選週へ向けた運動の課題や取り組みについて思いを語った上で、「国民が納得できる野党共闘をつくってほしい」と話しました。

## 参院選での野党共闘に向け論議

【愛媛県新居浜市／超党派の会】新居

浜市で昨年、超党派で発足した「憲法9条をまもり安保法制をなくす新居浜の会」は14日、発足記念講演会を開き、200人が参加しました。

前新居浜市長の佐々木龍共同代表は『「市長を辞めてからずいぶん左に行った」と言われるが、私は何も変わっていない。世の中が右に行ったのだ。身の回りで超えていることが、私たちや子や孫にどう影響を与えるのか、ことの本质を共有したい」とあいさつ。

医師の山中光茂・前三重県松阪市長が講演し、ケニアとソマリア国境地帯の難民キャンプで医療活動した経験にふれ、憲法9条と平和国家としての原点を取り戻す活動を広げようと呼びかけました。

民主党、共産党、社民党の議員や元議員、9条の会、大学教授、青年らが安保法制廃止へ「参加者トーク」。参院選での野党共闘実現の道筋などについて語り合いました。

## 町出身の自衛隊員の命守れと

【九条を守る伊都・橋本連絡会】 同連絡会は和歌山県紀北地方の九度山、高野、かつらぎ3町と橋本市の「九条の会」で構成されています。

九条の会事務局員の富岡嬉子さんは、「直接あって戦争法廃止の大切さを伝えることが大切」と、かつらぎ町で700人のり署名を集めました。同じ事務局員の植西祥司さんも友人も知人に協力してもらい200人分の署名を集めました。

弾みがついたのは昨年6月のかつらぎ町議会における意見書採択です。

戦争法反対の意見書採択をめぐる請願は

委員会では2対3で不採択となりました。しかし、共産党議員の請願に賛成する討論につづき、保守系無所属の大原清明町議が『憲法学者もこぞって違憲といっている。趣旨に賛成だ』と発言すると一転して7対6で請願が採択され、さらに意見書については10対3で可決されました。大原さんは、町がアジア・太平洋戦争で1000人余の戦死者を出したことを振り返り、「先の戦争の時のように、海外で町出身の自衛隊員が命を奪われることがあってはならない」と語っています。

## 「継続こそ力」とねばり強く

【群馬県沼田市／利根沼田九条の会】 利根沼田九条の会と利根保健生協は、毎月9日、「憲法を守る」街頭宣伝を行っています。今年の1月9日で、すでに12回です。メンバーたちは「9回行ったらお祝いをしよう」と話し合っていました。それぞれが忙しくてまだ実現していません。

Iカ所で3～4人がそれぞれの言葉で、それぞれの思いを喋っています。

駅前通りで行った時には、女子高生が握手を求めて来たこともあり、読けることの大切さを実感する行動です。

(「利根沼田九条の会ニュース」第18号)

## 【川崎市多摩区生田／生田9条の会】

毎月19日に定例で実施されている「戦争法廃止」の行動。1月19日も多摩区内の8つの駅で宣伝と署名行動が行われました。よみうりランド前駅では午後4時からの1時間、真冬の寒さをはねのけるようなりレートークと署名の呼びかけが響きました。

(「生田9条の会ニュース」第57号)